

あてんぼ通信

女子の自立援助ホーム「あてんぼ」が、北区法界院の地に開設し、1年半が経過しました。この間13名の入所があり、7名が巣立って行きました。退所はしたものの、ほとんどの子（人）は単身生活の中でまだまだ多くの課題を抱え、支援を必要としているのが現実です。

3月現在の在員数は定員一杯の6名です。それぞれが自立を目指してアルバイトや通学にと頑張っています。失敗やトラブルも経験しながら、彼女たちは3名のスタッフや多くの支援者のもとで、今将来の夢に向かって日々邁進しているところです。

「クリスマス会 にぎやかに」

12月23日、あてんぼリビングで1日早いクリスマス会を開催しました。

入所している子どもたちの他、退所したOBや平素からお世話になっている方々も集まって、今年も賑やかな会になりました。

参加者の皆さんが持ち寄ったたくさんの料理でテーブルは一杯になり、まるで親戚一同の集まりのような雰囲気の中、笑いにつつまれたひと時を過ごすことができました。

「ひな祭り」

3月3日、桃の節句は夕飯にちらし寿司と蛤のお吸いものでお祝いしました。

子どもたちはそれぞれ仕事があり、帰宅時間がまちまちで、同じ時間に食卓を囲む事は出来ませんでした。が、小さなお雛様がお寿司を食べる子どもたちを温かく見守ってくださっていました。

